当院で副腎癌と診断された患者さんへ

臨床研究における診療情報の利用について

当院では以下の研究を行います。過去の診療で得られた情報を利用します。
研究のための新たな検査や治療は行いません。お問い合わせや利用を拒否したい場合は、
下記窓口へご連絡ください。協力を拒否しても診療上の不利益はありません。
当院の診療情報を研究用の番号で管理し、お名前等を除いて香川大学へ提供します。
お名前等との対応表は当院で保管し、外部へ提供しません。
情報の利用または提供の開始予定日：研究実施許可日

研究機関名：JA北海道厚生連　帯広厚生病院
　　研究責任者　　泌尿器科　主任医長　山田　修平

【研究課題名】
診療実態の把握を目的とした全国規模副腎癌レジストリ構築

【研究の目的】
副腎癌はまれながんで、国内の診断・治療の実態や治療後の経過について十分な情報がありません。本研究では、全国の医療機関で過去に副腎癌と診断された患者さんの診療情報を集め、診断方法、手術・薬物療法・放射線治療の選択や成績、病理検査の特徴、ホルモンを作る腫瘍の症状、副作用等を調べます。全国規模のデータベースを作り、今後の診療と研究に役立てることを目的とします。

【研究の方法】
●対象となる患者さん
2016年1月1日～2025年12月31日に当院で副腎癌と診断され、病理検査で副腎癌が確認された方。

●使用する試料・情報の項目
基本・診断情報：生年月日、性別、家族歴、発見の契機、症状、全身状態、診断日、腫瘍径・左右、病期、転移部位、画像所見、遺伝子関連検査。検査情報：血液・ホルモン検査、機能性の有無。病理情報：診断方法・日付、Ki-67指数、切除断端、Weiss基準の所見。治療情報：手術の術式・目的・合併切除・合併症、術前後の薬物療法、薬剤・治療開始日・期間、ミトタン血中濃度測定、放射線治療の部位・線量、有害事象、二次以降の治療。転帰等：再発日・部位、最終生存確認日、死亡日・死因、術後ホルモン症状の改善、遺伝子パネル検査、施設規模。

主幹：香川大学医学部泌尿器科学 加藤琢磨（087-891-2202）。共同機関は別紙参照。
【研究実施期間】
倫理審査委員会承認日～2029年3月31日
【個人情報の取り扱い】
研究用の番号を付け、お名前・住所・カルテ番号等を除いて診療情報を提供します。
研究成果は学会や論文で発表しますが、患者さんを特定できる情報は公表しません。
研究計画や資料の閲覧をご希望の場合は、下記の相談窓口へお問い合わせください。
診療情報の利用・提供を希望されない方は下記窓口へご連絡ください。当院ホームページの「臨床研究登録拒否通知書」は、当院3階事務室内 医事課 倫理審査委員会事務局へご提出いただけます。

＜問い合わせ・連絡先＞
〒080-0024
北海道帯広市西14条南10丁目1番地
JA北海道厚生連　帯広厚生病院
　　研究責任者　　泌尿器科　主任医長　山田　修平
電話：0155-65-0101（平日：8時 30 分～17 時 00 分）

＜臨床研究登録拒否通知書　送付先＞
〒080-0024
北海道帯広市西14条南10丁目1番地
JA北海道厚生連 帯広厚生病院
3階事務室内 医事課　倫理審査委員会　事務局